

# 2026年1月度研修会

開催日：2026年1月4日(日)  
開催コース：プレジデントカントリー倶楽部山陽

## 競技の条件

### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本競技の条件およびローカルルールを適用する。別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、本競技の条件およびローカルルールの違反の罰は「一般的の罰2打」とする。

### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この競技委員会の裁定は最終である。

### 3. 使用球の規格

ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。この条件の違反の罰は、競技失格。

### 4. 使用クラブの規格

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。  
(例外：1999 年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこの条件から免除される)  
このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。この条件の違反の罰は、競技失格。

### 5. ホールとホールの間での練習禁止

終了したばかりのパッティンググリーンやその近くでパッティングまたはチッピングを禁止する。

### 6. プレーの中止と再開

(1) プレーの中止(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 5.7 b .c.d に従って処置すること。  
(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。  
この条件の違反の罰は、競技失格。(例外：プレーヤーがプレーを止めなければならなかつたのにそうしなかつたことを正当化する事情があると委員会が裁定した場合、この規則の違反とはならず、罰はない。) ゴルフ規則 5.7 b (2)

#### (3) プレーの中止と再開の合図について

即時中止：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。  
通常の中止：3回の連続する短いサイレンを鳴らして通報する。  
プレー再開：2回の短いサイレンを鳴らして通報する。

### 7. キヤディー

正規のラウンド中、競技者のキヤディー使用を禁止する。この条件の違反の罰は、競技失格。

### 8. 移動

競技者は乗用カートに乗り、操作することができる。

### 9. ティーマーカー

男性はコンペティションマーカー、女性はゴールドマーカーを使用する。

### 10. 競技の終了時点

本競技は、競技委員会の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

## ローカルルール

- アウトオブバウンズの境界は白杭または白線をもって標示する。現にプレーしているホールの境界の O B 線を越えて他のホールに入った球は、O B とする。
- 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- レッドペナルティエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。レッドペナルティエリア内にある護岸用の構築物はコースと不可分の部分とする。
- 下記のホールにおいて球がレッドペナルティエリアに入った場合は、指定ドロップ区域（黄線で表示）より 1 打付加してプレーすることができる。  
さつきコース…8番ホール
- 排水溝は動かせない障害物とする。人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーはゴルフ規則 16.1 b による救済を受けなければならない。
- 舗装道路および 2 本の人工の表面を持つ軌道に接する裸地は道路と同じ扱いとする。ただし、脱輪等により裸地になったと思われるわだち程度の合理的な幅の部分、および白線で囲んである部分とし、道路に接する広範囲にわたる裸地はこの限りではない。
- 後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まつた場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から 1 クラブレンジス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていくなければ、適用する。

## 注意事項

- 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、スタートイングホールのティーグランド付近に掲示して告示する。
- 2019年1月より距離計測器を使用することが出来る。※ゴルフ規則 4.3 a(1)
- スタート前の練習ボールの個数は 1 人 1 コイン（30 球）に限定する。
- スタート時刻 10 分前には必ずティインググランド周辺に待機すること。
- 危険防止のため、プレー中は帽子を着用すること。
- 参加取消しは競技前日（午後 5 時）までとし、それ以降の取消しについては参加料を徴収する。
- 競技委員会は天候等の状況により競技を短縮することがある。

競技委員会